

私は、統合失調症です。今から1年6カ月ほど前に胆石の手術をしました。体調もよく天気もいいので、気晴らしに病院の周りを散歩しました。すると、ありが元気に生活しているのを見つけました。

「ありのように元気で生活できたらいいな」

そんな想いからこの作品をつくりました。本にありの絵があったので、まねしてありの絵を描きました。ありが生活するのを想像して、1匹1匹に、目立つように描きました。ありを描くのに苦労しましたが、この作品に満足しています。

自分の描いた絵を皆さんに見てもらいたいという思いから、今回本誌の表紙に応募しました。採用されてとてもうれしいです。



今月の作品

本コーナーでは、表紙にご応募いただいた作品の中から毎月1点をご紹介します。



飯田悦子「かぼちゃ」

油絵は初めて描いたので、なかなか慣れなくて大変でしたが、何回もやってなんとか描けたときはとてもうれしかったです。自分の作品が掲載されるというのを聞いて、信じられないです。これからも頑張って続けたいと思います。(飯田悦子)

聴覚と発話に困難のある方ですが、作業療法の活動中も、手話がわからない人ともメモや表情やジェスチャーでなごやかに交流されています。絵はお好きようで自分でいろいろ試行錯誤しながら綺麗な色を見つけ出し表現されています。油絵独特の盛り上げも自分で工夫されたものです。(担当 OT: 志村)